

まちを鮮やかに彩る、日本一の七夕

古くは伊達政宗公の時代から、伝統行事として行われてきた仙台七夕。
昔と変わらない和紙を使った豪華絢爛な飾りが、市内各地を彩ります。



昭和43年頃



昭和35年頃



仙台の夜空に咲く七夕花火

都市の中心部で大規模な花火が楽しめる七夕花火祭。まちを美しく染める大輪の花は、私たちに夢と希望を与えてくれます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止となった、杜の都の風物詩「仙台七夕まつり」
「仙台七夕花火祭」。来年は開催できるよう願いを込めて、仙台七夕の魅力写真を写真でお届けします。

来年の開催に

「願い」を込めて

